

ともに学び ともに生きる ～自分も 人も 大切にする～



同和教育主担 西川 真

「2023 フレンズ・カップ・オブ・ナニワ」

11月5日（日）に浪速子ども球技大会実行委員会主催の第46回浪速子ども球技大会「2023 フレンズ・カップ・オブ・ナニワ」が難波支援学校で開催されます。

大会の目的は大きく2つあります。1つめは、スポーツを通じて、浪速区の小・中学生の健全育成を図り、大会の歴史の中で培われてきた「人権尊重」「自己実現」というコンセプトをさらに飛躍させ、「人権の町浪速区」を作ること。2つめは、浪速区内の児童・生徒・保護者の交流を実施することにより、地域教育コミュニティの形成を目指すことです。

難しいことを書きましたが、つまりは、浪速区のみみんなでスポーツを通して、人を大切にする気持ちを育みながら仲良くなろうよ！という大会です。

コロナ禍が明けて久しぶりの大会となった今大会は、塩草立葉小学校からはドッジボールに57名（3年生13名、4年生12名、5年生13名、6年生19名）、バレーボールに12名とたくさんの子どもたちが参加します。子どもたちは毎週火曜日と木曜日の放課後に、練習を頑張っています。ドッジボールは普段から触れる機会が多いですが、バレーボールは触れる機会が少なく、子どもたちは経験が少ないです。けれど、バレーボール初心者だった子どもたちが練習を重ねることで、少しずつ上手になっていくのを見ていると、こちらも嬉しくなってきます。

せっかくの機会なので、スポーツを通して、塩草立葉小学校だけではなく、浪速区に住むほかの学校の友だちとも仲良くなってほしいと思います。8時45分から開会式があり、12時ごろに閉会式の予定です。保護者の皆さまもぜひ会場の難波支援学校に応援に来てください。

